



S H I R A K A W A

町議会とあなたを結ぶ広報紙

しらかわ 議会だより

臨時号

2021年10月1日

No. 200



新体制スタート



白川町議会ホームページ

議会構成決まる

藤井議長・渡邊副議長を選出

議長・副議長あいさつ



藤井 宏之 議長



渡邊 昌俊 副議長

秋風の心地よい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、去る8月22日に執行されました白川町議会議員選挙において、皆様のご支援を賜り9名の議員を選出していただきました。

8月30日には初議会となる臨時議会を開き、図らずも私どもが議長、副議長に選任され、その重責を担う事になりました。皆様のご理解と議員各位のご協力を仰ぎながら、与えられた職責を務めたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

また同日執行されました町長選挙では、細江町長が当選を果たされ、細江町政がスタートしています。本町では、これまで進めてきた庁舎の移転新築、学校統合など取り組むべき課題が山積みとなっています。

こうした課題に対して私ども議会は、町民の皆さんの声を十分に聴き、行政執行部と互いの立場で協議、検討を重ね、誤りのない判断を下し、住みよい町、住んでよかった町づくりを目指し、努力を重ねていきたいと考えております。

町民の皆様の一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

8月22日に行われた町議会議員選挙において新議員9名が選出され、8月30日には改選後初議会となる第2回臨時会を開催しました。会議の冒頭、正副議長の選挙を行い、議長に藤井宏之氏、副議長に渡邊昌俊氏を選出し、続いて常任委員と議会運営委員を指名。それぞれの委員会において正副委員長との互選を行いました。また、議会選出の監査委員として、伊佐治優氏を選出することに同意し、下記のとおり新体制での町議会がスタートしました。

議会構成

町議会では、今定例会で「白川町議会委員会条例」を改正し、これまでの「総務産業常任委員会」と「文教民生常任委員会」を「総務常任委員会」とし、「予算審査特別委員会」と「決算審査特別委員会」を「予算決算審査常任委員会」とする、二つに再編しました。両委員会も全議員で構成することとし、議会活動の一層の充実を図ることとしました。新しい議会の構成は、次のとおりです。

議長 藤井 宏之
副議長 渡邊 昌俊

◆総務常任委員会

委員長 佐伯 好典
副委員長 三戸 勝徳

◆議会広報編集委員会

委員長 渡邊 昌俊
副委員長 田口 守也
委員 伊佐治 優
同 三戸 勝徳

◆予算決算審査

常任委員会
委員長 杉山 哉史
副委員長 田口 守也

◆監査委員

議会選任 伊佐治 優

◆議会運営委員会

委員長 梅田 みつよ
副委員長 佐伯 好典
委員 渡邊 昌俊
同 杉山 哉史

◆一部事務組合

可茂衛生施設利用組合 議会議員 藤井 宏之
可茂公設地方卸売市場組合 議会議員 藤井 宏之
可茂消防事務組合 議会議員 藤井 宏之

任期の始めにあたって

私の抱負

①生年月日
②住
③職
④趣
味業所

紹介順序は議席順、氏名の下の（）書きは、当選回数を示す。

渡邊 昌俊（5）

①昭和19年8月3日
②水戸野308番地1
③農林業
④ゴルフ・読書・養蜂



持続可能な
町づくりを目指して

2040年白川町は、岐阜県で一番最初に消滅する自治体と言われて久しい。
正に白川町は、人口減少が進み、過疎化と高齢化が年々著しい。
また、昨年から新型コロナウイルス感染症により、町の各種行事や、地域の各行事も制限され、地域のコミュニケーションも無くなり、地域力の低下も危惧されます。
白川町の現実を見つめ、持続可能なまちづくりに行政と力を合わせ、町民の皆様と共に今期も頑張ります。

杉山 哉史（1）

①昭和37年1月27日
②白山790番地
③農業
④ゴルフ・読書



ふるさとを暮らしを
守ります

住み続けることができる町づくりに向けて、町民の皆様と行政の協働により、次の6点に取り組みます。
①地域内経済循環型社会の構築
②地域共生社会の構築
③コロナ禍での地域活動、経済活動の再開
④女性が活躍できる社会
⑤農地・山林の環境保全
⑥議員定数の削減
町民の皆様のご意見ご要望等をお寄せいただきますよう、お願いいたします

伊佐治 優（1）

①昭和33年3月2日
②三川920番地3
③会社員
④ゴルフ・読書・野球



健やかで幸せに
暮らせるまちづくり

昨年より続く新型コロナウイルスに翻弄され、先のない現状の中で、この度、皆様のご支援により初当選させていただき、その重責を痛感しております。
39年間の町職員の経験に基づき議員として皆様と共に「健やかで幸せに暮らせるまちづくり」を目指します。分かり易い議会・分かり易い町政の為に皆様と一緒に考えています。どんな相談も受けたいと考えておりますので、お気軽にご連絡ください。

三戸 勝徳（1）

①昭和32年7月12日
②黒川44番地3
③会社員
④スポーツ観戦



地域力を高め住みよい
まちづくりを

皆様のご支援により初当選を賜り、その重責に身の引き締まる思いです。
昨今の著しい人口減少、少子高齢化の中、私はまず子育て環境の充実と、地域での「協働」「共助」の充実に向け、創意工夫してまいります。
「逃げず、地道に、誠実に」をモットーに町民の幅広い皆様の声をしっかりと聞きつけてまいります。
今後とも皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。

私の抱負

田口 守也(1)

- ①昭和27年5月26日
- ②下佐見4620番地
- ③葬祭業
- ④読書・野球観戦



地域の個性を活かした
元氣な町づくり

皆様のご支援により
初当選させていただき
責任の重さを感じてい
ます。
私たちは今、コロナ
禍の中、三密を避け、
会議また町内での夏祭
りを始めとするイベン
ト等が中止となり、大
変厳しい生活環境にあ
ります。
政府には、迅速な対
処をしていただき、一
日も早い収束を願わず
にはられません。
私は、皆様のお声に
耳を傾け、皆様方の代
弁者として誠心誠意努
力し、元氣な町づくり
に全力投球します。

佐伯 好典(2)

- ①昭和51年2月10日
- ②赤河449番地
- ③フリーランスカメラマン
- ④登山・ボルダリング



子育て世代に優しく
地域資源活用の町

皆様のご支援により
2期目も町へ貢献する
機会をいただけたこと
に感謝します。
1期目に取り組んで
きた、地域資源の活用
による関係人口の創
出、郷土愛を育む教育、
子育てしやすい町づく
りへの取り組みを引き
続き行つと共に、行政、
地域の課題をこれから
の将来を見据えた形で
の解決、そして町民の
声を聞き、自ら行動す
る議員として尽力して
まいります。今期も皆
様方の温かいご指導ご
鞭撻をよろしく願ひ
します。

梅田みつよ(2)

- ①昭和47年3月18日
- ②赤河399番地
- ③団体職員
- ④読書



全世代が住みよい
まちづくりを

皆様の励ましに支え
られ2期目の重責をい
ただきました。
私は、町民の皆様が
どんな世代であっても
病氣であっても安心し
て暮らせるまちづく
りを目指します。
今後各地の現場に
足を運び、皆様と連携
をしながら問題解決に
向かいます。明るい白
川町の未来につなげて
いくために開かれた議
会活動を目指します。
常に精進して皆様と
共に成長させていただ
きます。
今後とも温かいご指
導をよろしく願ひい
たします。

安江 孝弘(12)

- ①昭和13年3月1日
- ②白山105番地
- ③農林業
- ④地方での政治



町民が主人公となる
政治

私は、次の諸問題に
真剣に取り組みます。
①庁舎移転計画につ
いて
②町内小中学校統合計
画について
③町内の国道・県道の
早期改良について
④町内のお茶と東濃ヒ
ノキの販売促進につ
いて
⑤結婚と少子化対策な
ど
町に住む全ての人々
が健康で安心して生
活できる「新しい町づ
くり」の実現に尽力し
ます。

藤井 宏之(3)

- ①昭和27年2月1日
- ②黒川3383番地
- ③元建築業
- ④読書



開かれた議会づくり

皆様のご支援のお陰
で3期目の当選を与え
て頂き、その責務の重
さを痛感しております。
2期目に於いて、私
共議員としての決意表
明である議会基本条例
が制定できました。
3期目に於いては、
選挙で選ばれた「公職
者」である町長及び議
員のあり方について、
白川町政治倫理条例を
制定し、その「適格性」
の保証をめざします。
町民の皆様の声を聞
きながら取り組んでま
います。